



2026年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2026年2月9日

上場会社名 バンドー化学株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5195 URL <https://www.bandogrp.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植野 富夫
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 林 一志 TEL 078-304-2516
 配当支払開始予定日 一
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		コア営業利益		営業利益		税引前四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益	
2026年3月期第3四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	89,191	2.2	7,192	24.4	9,426	57.3	9,887	55.1	7,156	68.7	11,766	57.4

(注) コア営業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

	基本的1株当たり四半期利益	希薄化後1株当たり四半期利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	173.11	—
2025年3月期第3四半期	99.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	125,699	88,899	88,643	70.5
2025年3月期	120,693	82,501	82,131	68.0

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	38.00	—	38.00	76.00
2026年3月期（予想）	—	40.00	—	60.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

2026年3月期（予想）期末配当金の内訳 普通配当40円 記念配当20円（創業120周年記念配当）

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		コア営業利益		営業利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益	
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期 3Q	44,213,536株	2025年3月期	44,213,536株
2026年3月期 3Q	3,461,048株	2025年3月期	2,410,402株
2026年3月期 3Q	41,340,366株	2025年3月期 3Q	42,525,000株

(注) 当社は、役員報酬B I P信託を導入しており、信託が所有する当社株式は自己株式に含めて記載しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士または監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローに関する説明	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

	前第3四半期 連結累計期間 (百万円)	当第3四半期 連結累計期間 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上収益	87,275	89,191	1,915	2.2
自動車部品事業	43,962	44,778	816	1.9
産業資材事業	28,655	29,407	752	2.6
高機能エラストマー製品事業	10,759	10,786	26	0.2
その他	4,502	4,902	400	8.9
調整額	△603	△684	△80	—
コア営業利益（セグメント利益）（△は損失）	5,779	7,192	1,413	24.4
自動車部品事業	3,446	4,073	627	18.2
産業資材事業	1,951	2,510	558	28.6
高機能エラストマー製品事業	△51	246	298	—
その他	240	163	△77	△32.2
調整額	192	199	6	3.4
営業利益	5,994	9,426	3,432	57.3
税引前四半期利益	6,376	9,887	3,511	55.1
親会社の所有者に帰属する四半期利益	4,242	7,156	2,914	68.7

（注）コア営業利益（△は損失）は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

当第3四半期連結累計期間は、売上収益は89,191百万円（前年同期比2.2%増）、コア営業利益は7,192百万円（前年同期比24.4%増）、営業利益は9,426百万円（前年同期比57.3%増）、税引前四半期利益は9,887百万円（前年同期比55.1%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は7,156百万円（前年同期比68.7%増）となりました。

《セグメント別の状況》

事業（セグメント）別の状況は、次のとおりであります。

[自動車部品事業]

国内においては、自動車生産台数が減少いたしましたが、当社製品採用車種の増加により、補機駆動用伝動ベルト（リブエースなど）の販売が増加いたしました。海外においては、米国では補修市場向け製品の販売が減少いたしましたが、欧州では補修市場向け製品の販売が増加いたしました。中国では二輪車メーカーの生産が堅調に推移し、スクーター用変速ベルトなどの販売が増加いたしました。アジアでは補修市場向けスクーター用変速ベルトなどの販売が増加いたしました。

これらの結果、当セグメントの売上収益は44,778百万円（前年同期比1.9%増）、セグメント利益は4,073百万円（前年同期比18.2%増）となりました。

[産業資材事業]

一般産業用伝動ベルトにつきましては、国内においては、産業機械用伝動ベルトの販売が前年並みに推移いたしました。海外においては、欧米では産業機械用伝動ベルトの販売が増加し、中国では農業機械用伝動ベルトの販売が増加いたしました。アジアでは、農業機械用伝動ベルトの販売が減少いたしました。

運搬ベルトにつきましては、国内においてコンベヤベルトおよび樹脂コンベヤベルト（サンライン®ベルト）の販売が増加いたしました。

これらの結果、当セグメントの売上収益は29,407百万円（前年同期比2.6%増）、セグメント利益は2,510百万円（前年同期比28.6%増）となりました。

[高機能エラストマー製品事業]

機能フィルム製品につきましては、装飾表示用フィルムの販売が増加いたしました。

精密機能部品につきましては、高機能ローラの販売が増加いたしましたが、精密ベルトおよびブレードなどの販売が減少いたしました。

これらの結果、当セグメントの売上収益は10,786百万円（前年同期比0.2%増）、セグメント利益は246百万円（前年同期はセグメント損失51百万円）となりました。

[その他事業]

その他の事業といましましては、ロボット関連デバイス事業、電子資材事業および医療機器事業などを行っており、売上収益は4,902百万円（前年同期比8.9%増）、セグメント利益は163百万円（前年同期比32.2%減）となりました。

上記の各セグメント別売上収益およびセグメント利益は、セグメント間取引消去前の金額で記載しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ5,005百万円増加し、125,699百万円となりました。これは主に、営業債権及びその他の債権、棚卸資産、有形固定資産ならびにその他の金融資産が増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ1,392百万円減少し、36,799百万円となりました。これは主に、営業債務及びその他の債務ならびに未払法人所得税が増加したものの、借入金の減少がこれを上回ったことによるものです。

資本は、前連結会計年度末に比べ6,398百万円増加し、88,899百万円となりました。これは主に、自己株式の取得を実施した一方で、利益剰余金およびその他の資本の構成要素が増加したことによるものです。

以上の結果、親会社所有者帰属持分比率は、前連結会計年度末の68.0%から70.5%となりました。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、期首残高に比べ135百万円増加し、17,851百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とその主な増減要因は、以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期と比べ3,618百万円収入が増加し、12,430百万円の収入超過となりました。これは主に、税引前四半期利益に非資金損益項目等の調整を加減した営業取引による収入が増加したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期と比べ1,374百万円支出が減少し、2,049百万円の支出超過となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入が定期預金の預入による支出を上回ったことに加え、資本性金融商品の売却による収入が増加したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期と比べ4,694百万円支出が増加し、10,797百万円の支出超過となりました。これは主に、有利子負債の削減額が増加したことによるものです。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年11月7日に公表いたしました連結業績予想のとおりであります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	17,715	17,851
営業債権及びその他の債権	22,978	25,007
棚卸資産	19,530	20,661
未収法人所得税	380	68
その他の金融資産	1,530	690
その他の流動資産	1,259	1,312
流動資産合計	63,396	65,591
非流動資産		
有形固定資産	30,532	31,502
のれん	1,175	1,181
無形資産	2,748	2,506
持分法で会計処理されている投資	11,590	11,870
その他の金融資産	10,318	12,111
繰延税金資産	647	711
その他の非流動資産	283	223
非流動資産合計	57,297	60,107
資産合計	120,693	125,699

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債および資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	18,098	19,862
借入金	5,350	2,700
未払法人所得税	764	1,327
その他の金融負債	1,064	1,183
引当金	1	0
その他の流動負債	6,013	6,299
流動負債合計	31,292	31,374
非流動負債		
借入金	1,787	—
退職給付に係る負債	880	923
その他の金融負債	1,649	1,705
繰延税金負債	1,895	2,377
その他の非流動負債	686	417
非流動負債合計	6,899	5,424
負債合計	38,191	36,799
資本		
資本金	10,951	10,951
資本剰余金	2,921	2,911
利益剰余金	59,418	63,471
自己株式	△3,678	△5,664
その他の資本の構成要素	12,519	16,973
親会社の所有者に帰属する持分合計	82,131	88,643
非支配持分	369	256
資本合計	82,501	88,899
負債および資本合計	120,693	125,699

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上収益	87,275	89,191
売上原価	62,851	62,724
売上総利益	24,423	26,466
販売費及び一般管理費	18,644	19,273
その他の収益	478	1,827
その他の費用	1,354	329
持分法による投資利益	1,090	735
営業利益	5,994	9,426
金融収益	604	723
金融費用	222	262
税引前四半期利益	6,376	9,887
法人所得税費用	2,097	2,713
四半期利益	4,279	7,174
四半期利益の帰属：		
親会社の所有者	4,242	7,156
非支配持分	36	17
四半期利益	4,279	7,174
親会社の所有者に帰属する1株当たり四半期利益 基本的1株当たり四半期利益(円)	99.75	173.11

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期利益	4,279	7,174
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて測定する金融資産の 公正価値の純変動	765	1,485
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対 する持分	90	△26
純損益に振り替えられることのない項目合計	856	1,459
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	1,925	2,536
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対 する持分	416	597
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	2,342	3,133
その他の包括利益合計	3,198	4,592
四半期包括利益	7,477	11,766
四半期包括利益の帰属：		
親会社の所有者	7,420	11,743
非支配持分	57	23
四半期包括利益	7,477	11,766

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

(単位：百万円)

親会社の所有者に帰属する持分							
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分 資本合計
2024年4月1日 残高	10,951	2,936	61,039	△1,692	11,927	85,163	347 85,511
四半期利益			4,242			4,242	36 4,279
その他の包括利益					3,178	3,178	20 3,198
四半期包括利益合計	—	—	4,242	—	3,178	7,420	57 7,477
剰余金の配当			△3,240			△3,240	△21 △3,261
自己株式の取得				△1,601		△1,601	△1,601
自己株式の処分		1		14		15	15
株式に基づく報酬取引		30				30	30
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			97		△97	—	—
所有者との取引額等合計	—	31	△3,143	△1,586	△97	△4,795	△21 △4,816
2024年12月31日 残高	10,951	2,968	62,138	△3,278	15,008	87,788	383 88,172

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

(単位：百万円)

親会社の所有者に帰属する持分							
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分 資本合計
2025年4月1日 残高	10,951	2,921	59,418	△3,678	12,519	82,131	369 82,501
四半期利益			7,156			7,156	17 7,174
その他の包括利益					4,586	4,586	5 4,592
四半期包括利益合計	—	—	7,156	—	4,586	11,743	23 11,766
剰余金の配当			△3,235			△3,235	△137 △3,372
自己株式の取得		△43		△2,000		△2,044	△2,044
自己株式の処分		2		15		17	17
株式に基づく報酬取引		30				30	30
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			132		△132	—	—
所有者との取引額等合計	—	△10	△3,102	△1,985	△132	△5,231	△137 △5,368
2025年12月31日 残高	10,951	2,911	63,471	△5,664	16,973	88,643	256 88,899

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	6,376	9,887
減価償却費及び償却費	4,447	4,041
減損損失	906	64
受取利息及び受取配当金	△439	△453
支払利息	64	72
為替差損益（△は益）	△183	△133
持分法による投資損益（△は益）	△1,090	△735
固定資産除売却損益（△は益）	1	△18
棚卸資産の増減額（△は増加）	337	△125
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△701	△1,366
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	712	1,691
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	23	20
引当金の増減額（△は減少）	1	△0
その他の流動負債の増減額（△は減少）	△442	151
その他の非流動負債の増減額 (△は減少)	△297	△273
その他	△122	297
小計	9,594	13,118
利息及び配当金の受取額	1,983	1,484
利息の支払額	△62	△72
法人所得税の支払額	△2,902	△2,438
法人所得税の還付額	199	338
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,811	12,430
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,058	△967
定期預金の払戻による収入	2,126	1,870
有形固定資産の取得による支出	△3,148	△3,251
有形固定資産の売却による収入	107	102
無形資産の取得による支出	△237	△177
持分法で会計処理されている投資の取得による支 出	△198	—
資本性金融商品の売却による収入	—	334
その他	△15	40
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,423	△2,049

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金（3ヶ月以内）の純増減額（△は減少）	900	△4,100
長期借入金の返済による支出	△1,237	△337
リース負債の返済による支出	△902	△943
自己株式の取得による支出	△1,601	△2,044
親会社の所有者への配当金の支払額	△3,240	△3,235
非支配持分への配当金の支払額	△21	△137
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,102	△10,797
現金及び現金同等物に係る換算差額	555	551
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△159	135
現金及び現金同等物の期首残高	17,935	17,715
現金及び現金同等物の四期末残高	17,776	17,851

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品・サービスを軸とした事業部制を採用しており、各事業部は取り扱う製品・サービスについて国内および海外における包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従いまして、当社グループの事業は親会社の事業部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「自動車部品事業」、「産業資材事業」および「高機能エラストマー製品事業」の3つを報告セグメントとしております。

なお、各報告セグメントは、次の製造・販売を行っております。

セグメントの名称	主要な製品
自動車部品事業	自動車用伝動ベルト製品（補機駆動用伝動ベルトおよび補機駆動用伝動システム製品）、二輪車用伝動ベルト製品（スクーター用変速ベルト）など
産業資材事業	一般産業用伝動ベルト製品（産業機械用Vベルト、歯付ベルト、ブーリなど）、その他伝動用製品、運搬ベルト（コンベヤベルト、樹脂コンベヤベルト、同期搬送用ベルト）、運搬システム製品、もみすりロールなど
高機能エラストマー製品事業	クリーニングブレード、高機能ローラ、精密ベルト、ポリウレタン機能部品、精密研磨材、建築資材用フィルム、医療用フィルム、装飾表示用フィルム、工業用フィルムなど

(2) 報告セグメントごとの売上収益、利益または損失の金額に関する情報

報告されている各事業セグメントの会計処理の方法は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した方法と概ね同一であります。セグメント間の売上収益または振替高は市場実勢価格に基づいております。

当社グループの報告セグメントごとの売上収益および利益または損失は、次のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結 (注) 3
	自動車部品事業	産業資材事業	高機能エラストマ一製品事業	計			
売上収益							
外部顧客への売上収益	43,962	28,651	10,759	83,372	3,902	—	87,275
セグメント間の売上収益 または振替高	0	4	0	4	599	△603	—
計	43,962	28,655	10,759	83,377	4,502	△603	87,275
セグメント利益 (コア営業利益) (△は損失)	3,446	1,951	△51	5,346	240	192	5,779
その他の収益	—	—	—	—	—	—	478
その他の費用	—	—	—	—	—	—	1,354
持分法による投資利益	—	—	—	—	—	—	1,090
営業利益	—	—	—	—	—	—	5,994
金融収益	—	—	—	—	—	—	604
金融費用	—	—	—	—	—	—	222
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	6,376

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主として医療機器事業およびロボット関連デバイス事業他であります。
2. セグメント利益 (△は損失) の調整額192百万円には、セグメント間取引消去29百万円、全社費用163百万円が含まれております。全社費用は、各報告セグメントに配賦した一般管理費および研究開発費の予定配賦額と実績発生額との差額であります。
3. 当社グループは、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除したコア営業利益を、経営管理上の指標としており、セグメント利益 (△は損失) はコア営業利益で表示しております。

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結 (注) 3
	自動車部品事業	産業資材事業	高機能エラストマ一製品事業	計			
売上収益							
外部顧客への売上収益	44,778	29,407	10,781	84,967	4,223	—	89,191
セグメント間の売上収益 または振替高	—	0	4	5	678	△684	—
計	44,778	29,407	10,786	84,972	4,902	△684	89,191
セグメント利益 (コア営業利益) (△は損失)	4,073	2,510	246	6,830	163	199	7,192
その他の収益	—	—	—	—	—	—	1,827
その他の費用	—	—	—	—	—	—	329
持分法による投資利益	—	—	—	—	—	—	735
営業利益	—	—	—	—	—	—	9,426
金融収益	—	—	—	—	—	—	723
金融費用	—	—	—	—	—	—	262
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	9,887

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主として医療機器事業およびロボット関連デバイス事業他であります。

2. セグメント利益 (△は損失) の調整額199百万円には、セグメント間取引消去19百万円、全社費用179百万円が含まれております。全社費用は、各報告セグメントに配賦した一般管理費および研究開発費の予定配賦額と実績発生額との差額であります。

3. 当社グループは、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除したコア営業利益を、経営管理上の指標としており、セグメント利益 (△は損失) はコア営業利益で表示しております。